

様式 D-2-7 [記入例]

令和8年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）変更交付申請書

令和8年7月〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	1	2	3	4	5
所属研究機関	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇5-3-1					
	名称	〇〇大学					
	機関の長	学長・〇〇 〇					
研究代表者	部局	〇〇研究科					
	職	准教授					
	氏名	〇〇 〇〇					

次のとおり研究を実施したいので、科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の交付を申請します。なお、交付された助成金は、交付条件に従い適正に使用します。

1. 研究種目名 基盤研究（C）（一般） 2. 課題番号 26K34567
3. 研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究
4. 補助事業期間 令和8年度～令和10年度 5. 領域番号・区分

2. の課題番号に誤りがないか注意してください。

6. 助成金額（交付予定額） (円)

	直接経費	間接経費	合計
変更前の交付決定額	3,000,000	900,000	3,900,000
追加交付額	1,500,000	450,000	1,950,000
変更後の交付予定額	4,500,000	1,350,000	5,850,000

7. 補助事業期間全体の助成金額（交付予定額） (円)

	直接経費					間接経費	合計
	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計		
合計	2,700,000	400,000	600,000	800,000	4,500,000	1,350,000	5,850,000
令和8年度	2,000,000	200,000	200,000	600,000	3,000,000	900,000	3,900,000
令和9年度	400,000	100,000	200,000	100,000	800,000	240,000	1,040,000
令和10年	300,000	100,000	200,000	100,000	700,000	210,000	910,000
令和11年	0	0	0	0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0
				0	0	0	0

「独立基盤形成支援」による追加支援額は、令和8(2026)年度経費として申請してください。

【研究代表者・所属研究機関控】

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

8. 補助事業者（補助事業期間全体）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	役割分担等	直接経費 (円)
研究代表者	〇〇 〇〇  (12345678)	〇〇大学・〇〇研究科・准教授  (12345)	研究の総括と〇〇のモデル化  「独立基盤形成支援」による追加配分額は、 研究代表者のみに計上してください。	3,500,000
研究分担者	△△ △△  (10234567)	〇〇大学・〇〇研究科・教授  (12345)	△△データの解析	500,000
研究分担者	▲▲ ▲▲  (10456789)	〇〇大学・〇〇研究科・教授  (12345)	▲▲資料の構成と分析	200,000
研究分担者	□□ □□  (20456789)	●●大学・●学部・准教授  (12689)	●●に関するシミュレーション 〔追加する理由〕 研究計画に予定していなかった●● に関するシミュレーションが、研究 環境の変化により研究遂行上必要と なったため。	300,000
<p>研究分担者がいる課題（「基盤研究（C）」）について、基課題の交付申請書に記載した研究分担者に変更がある場合は、別途、変更承認手続きを行ってください。</p> <p>※独立基盤形成支援の追加配分手続きと同時に手続きすることは出来ません。</p>				
	合計（小計）	4名		4,500,000

